

光学式眼軸長測定装置

TOMEY

OA-1



GOOD DESIGN AWARD 2025

BEST 100



Optical Biometer
OA-1

眼軸長測定を、無理なく日々の診療

OA-1はより低年齢から眼軸長を無理なく測定し、その評価を日々の診療に取り入れることを実現します。

低年齢から測定

子ども視点の筐体デザイン

身長110cmを基準にしたサイズで、子どもがのぞきこみやすくなっています。また、外観のとがった部分をなくし、可動部を内部に入れることで、視覚だけでなく体感でも恐怖感を感じさせません。

検査がしやすい

顔の位置がわかりやすく、包み込む形状の顔あては子どもの顔をしっかり支えます。あご台をなくしたことで、検査中に会話ができ安心感が生まれます。



動画視標

測定中の動画指標で子どもの集中をうながします。検査時間の短縮にもつながり、会話のきっかけとすることもできるようになっています。



背の小さいお子様は立って測定することができます。



実績のある測定技術

眼軸長測定は一本の光で

実績のある光干渉眼軸長測定技術をベースに、低年齢の患者から無理なく測定できるよう設計を最適化。信頼性の高い技術で、眼軸長を効率よく測定します。

機能を絞ったシンプル測定

メインとなる眼軸長測定の外に、角膜曲率半径測定、瞳孔径測定を行えます。

測定画面 眼軸長(3回)、角膜曲率半径、AL/CR比

眼軸長(3回/10回まで追加可能)、

閲覧画面 角膜曲率半径、AL/CR比、瞳孔径、KAI/KRI

評価指数

AL/CR比 近視評価指標の一部である
眼軸長/角膜曲率半径比

KAI/KRI 角膜不正乱視を検出
(KAI:角膜の非対称性 KRI:角膜の不規則性)



導入から運用まで

眼軸長トレンド解析ソフトウェア

AxialManager®を接続可能[オプション]

近視進行の継続的な管理を支える眼軸長トレンド解析ソフトウェアAxialManager®を接続することで、眼軸長などのトレンド管理、日本人の成長曲線の表示を行えます。

設置場所をとらないコンパクト設計

450×450mmのスペースがあれば設置できます。測定者は被検者の後ろや横に立って操作を行うため、壁付け設置も可能です。

迷わず使えるシンプル操作

①ID入力→②顔を載せる(額と頬を付けてアライメント)→③測定(画面を押して開始)。
画面に瞳孔が映っていれば自動でアライメントを行い、3ステップで測定が完了します。

データ出力機能搭載

AxialManager®をはじめとしたデータ出力、内蔵プリンタ印刷が可能です。



仕様

計測機能

眼軸長	測定範囲:18~30mm*
角膜曲率	測定範囲:5.0~11.0mm
瞳孔径	測定範囲:1.5~13mm
ディスプレイ	タッチパネル7インチワイドカラー液晶
プリンタ	オートカッター付き内蔵サーマルプリンター(58mm幅)
出力端子	USB2.0×2 / LAN
電源/消費電力	AC100V / 50/60Hz / 100VA
レーザークラス(IEC60825-1:2014)	クラス1
寸法/重量	280(W)×384(D)×487(H)mm / 15kg

*IOL度数計算への使用は想定していません。

オプション

■眼軸長トレンド解析ソフトウェア
AxialManager®



■電動光学台

CT-360 / 360(W) × 450(D) × 601~845(H)mm

■天板

TP-450 / 450(W) × 450(D)mm



眼科医療機器の
安全と安心をサポート
メンテナンスサービス
2つのコース

Pro(保守サービス)

年一回の定期メンテナンス
と修理保証を受けていた
だけのサービス

Plus(保証延長サービス)

ご購入後、通常1年間の修理保証を
最長8年まで継続して受けていた
だけのサービス

定期点検+メンテナンス
(Proのみ)

メンテナンス費用の定額化

●一般的な名称/角膜トポグラフィシステム ●特定保守管理医療機器/該当なし ●届出番号/23B1X00010100027
※医療保険償還上の取扱いにつきましては、弊社までお問い合わせください。※仕様・外觀等は、予告なしに変更する場合があります。

製造販売業者

株式会社 トーメーコーポレーション

〒451-0051 名古屋市西区則武新町二丁目11番33号
TEL(052)581-5321 FAX(052)581-5626
URL <https://www.tomey.co.jp>

医療従事者向け情報サイト
アデプトのご案内
<https://ophth.tomey.co.jp>

ADEPT+
TOMEY OPHTHALMOLOGY WEBSITE



ご用命は